

問1

音声を再生することができる要素はどれか。

正解

music要素

sound要素

mp3要素

audio要素

解説

audio要素は音声を再生することができます。

【復習箇所】 8回1章

問2

映像を再生できる要素はどれか。

正解

video要素

display要素

screen要素

movie要素

解説

video要素は映像を再生することができます。

【復習箇所】 8回1章

問3

音声を再生する要素にコントローラを表示するための属性はどれか。

正解

cont属性

controller属性

controls属性

control属性

解説

コントローラを表示するにはcontrols属性を用います。

【復習箇所】 8回2章

問4

Webページで映像を自動再生するための属性はどれか。

正解

- loop属性
- autoplay属性
- auto属性
- preload属性

解説

自動再生には、autoplay属性を用います。

【復習箇所】 8回2章

問5

音声を再生するためのJavaScriptのコードはどれか。
なお、音声のオブジェクトを「audio1」とする

正解

- audio1.playback();
- audio1.play();
- audio1.pause();
- audio1.start();

解説

音声を再生するにはオブジェクトに「.play()」を用います。

【復習箇所】 8回3章

問6

音声のオブジェクトの音量「audio1.volume」としたとき、音量の値としてふさわしくないのはどれか。

正解

- 0.5
- 1
- 1.5
- 0

解説

音量の値「.volume」は0から1までの数値になりますから、1.5はふさわしくありません。

【復習箇所】 8回3章

問7

映像のオブジェクト「video1」の速さの値を示すのはどれか。

正解

```
video1.playbackRate()  
video1.playBackRate  
video1.playbackrate  
video1.playbackRate
```

解説

速さは「.playbackRate」になります。()はつかないことと大文字小文字の区別に再度注目しておいてください。

【復習箇所】 8回4章

問8

音声のオブジェクト「audio1」を一旦停止させるためのコードはどれか。

正解

```
audio1.stop();  
audio1.close();  
audio1.pause();  
audio1.pause;
```

解説

一旦停止は「.pause()」を用います。

【復習箇所】 8回4章